



事前申込  
詳細は裏面

# 自分らしい生き方を

第1回 10/19(土)13:25~15:30

「サクラサク」

舞台俳優 人村朱美氏

個々の孤独な魂を“家族”という絆で繋いでゆくこの小説のテーマは、各登場人物たちが自分自身を見つめる勇気と、人生の核心を選択する魂の有りようである。



心地よく引き込まれる朗読と、「サクラサク」映画化の秘話を語る。

第2回 10/26(土)13:30~15:00

「4回の箱根駅伝」

トヨタ自動車陸上長距離部 早川 翼氏

長距離を始めたきっかけ、高校でのライバルの存在、大学でのデビュー、快走出来た山登りや大ブレーキの箱根駅伝、最後の年の学連選抜としての出場など箱根駅伝を中心に目標のある陸上生活について語る。



第3回 11/2(土) 13:30~15:00

「忍術と現代生活」



三重大学社会連携研究センター

特任教授 川上仁一氏

幼少の頃より、近江や尾張地域などに伝わった甲賀忍之伝（甲賀流忍術）、及び併せて伝えられる多種の武術を学び体得している。



忍者、忍術の起源、形成過程、日本文化の中での忍者、忍術の具体的内容、忍術修行の実際、忍術の現代での意義と活用等について語る。

第4回 11/9(土) 13:30~15:00

「パラリンピックへの挑戦」

福井市役所 職員

高田稔浩氏

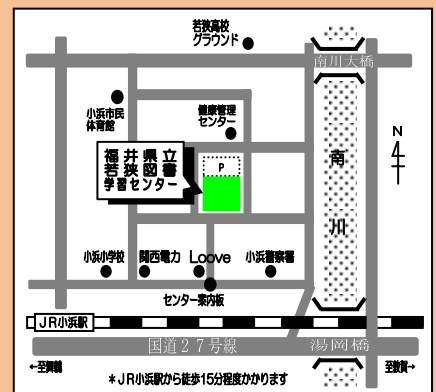
30歳で陸上と出会い、3度のパラリンピック出場。初めて参加したアテネ大会で金メダルを獲得した。

「努力することは大切」と言うけど、なぜ大切なのか？その明確な答えを、障害者スポーツの中に見つけた高田氏が思いを語る。



ケントくん

- ☆ 主催：福井ライフ・アカデミー本部
- ☆ 会場：若狭図書学習センター
- ☆ 時間：13:30~15:00（第1回のみ 13:25~15:30）
- ☆ 受講料：無料
- ☆ 対象：県民一般（先着40名）
- ☆ 申込方法：電話、FAXまたは、直接申し込む。
- ☆ 問い合わせ先：福井県立若狭図書学習センター 生涯学習担当  
〒917-0075 福井県小浜市南川町6-11  
TEL 0770-52-2705 FAX 0770-52-2715



第1回目 10月19日(土) 13:25~15:30



# 「サクラサク」

マナビ・フェスティバル in 若狭 公開講演会

【 講師 】 敦賀市出身

舞台俳優

人村 朱美氏

## 【 内容 】

個々の孤独な魂を“家族”という絆で繋いでゆくこの小説のテーマは、各登場人物たちが自分自身を見つめる勇気と、人生の核心を選択する魂の有りようです。「心地よく引き込まれる朗読の魅力で多くの方を癒したい。」それが一番の目標ですが、観客の皆様が、老いへの不安を温かな視線へと変えてくだされば本望です。また、家族か仕事かという問いに惑う現代人に明瞭な答えを出しているこの作品を、幸福度日本一の福井県から「朗読」という形で発信し、観客の皆様の共感を得られましたなら幸いです。



第2回目 10月26日(土) 13:30~15:00



# 「4回の箱根駅伝」

【 講師 】 おおい町出身

トヨタ自動車 陸上長距離部

早川 翼氏

## 【 内容 】

美方高校から本格的に駅伝競走をはじめ、東海大学に進学。同級生の村澤選手とともに東海大学の両エースとして活躍した。現在は、トヨタ自動車陸上長距離部に所属し、リオデジャネイロオリンピックマラソン日本代表を見据え、練習に励んでいる。

この講座では、長距離を始めたきっかけ、高校でのライバルの存在、大学でのデビュー、快走出来た山登りや大ブレーキの箱根駅伝、最後の年の学連選抜としての出場など箱根駅伝を中心に目標のある陸上生活について語る。



第3回目 11月2日(土) 13:30~15:00

# 「忍術と現代生活」



【講師】若狭町出身

甲賀忍之傳宗師家

川上 仁一氏

## 【内容】

幼少の頃より、近江や尾張地域などに伝わった甲賀忍之伝（甲賀流忍術）、及び併せて伝えられる多種の武術（如水流神道軍伝、出雲神流平法、神伝不動流遁法、竹内流殺格身之伝、一乗不二法強法など）を学び体得している。

現在、福井県若狭町にて神道軍伝研修所を設け、忍術・武術・兵法などの研究と広報を行なっている。

この講座では、忍者、忍術の起源、形成過程、日本文化の中での忍者、忍術の具体的内容、忍術修行の実際、忍術の現代での意義と活用等について語る。



第4回目 11月9日(土) 13:30~15:00

# 「パラリンピックへの挑戦」

【講師】福井市出身

福井市役所 職員

高田稔浩氏

## 【内容】

日々の生活において、障害が故に手助けを必要とし、自立出来ていない自分がいた。一方、日々の練習に励み、目標を持って大会を目指せばアスリートとして自立することが出来た。

そんな、練習に励んでいる自分を俯瞰（ふかん）してみると見えてくるものがあつた。もっと優先して、しなければならぬことがあるにも関わらず、しなくたって困らない、障害者スポーツから金メダル以上の多くのものを、会得することが出来た。

この講座では、「努力することは大切」というけれど、なぜ大切なのか？その明確な答えを、障害者スポーツの中に見つけた高田氏が思いを語る。

